

# 教区報 山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会  
編集／広報部

No. 226  
2022(令和4)年  
7月

## CONTENTS

- 教務所長・輪番就退任の挨拶
- 別院永代経法要
- 公聴会
- 「御同朋の社会をめざす運動」  
2022(令和4)～2023(令和5)年委員名簿
- そうだ！子ども食堂の見学に行ってみよう
- 各種行事報告
- 別院・教区行事予定



福祉車両贈呈  
社会福祉法人 防府海北園



## 教務所長・輪番交代の挨拶

2022(令和4)年4月1日付で、教務所長・輪番の人事異動がありました。



新教務所長・輪番

西本 浩二

このたび、4月1日付をもちまして中村祐順前教務所長・輪番よりその職を引き継ぎました西本浩二と申します。

私は四州教区教務所・本願寺塩屋別院に30年余り奉職し、本願寺日野誕生院を前任地として、山口教区へ着任となりました。四州教区在職中、同じ中四国地区、また第4連区として、長年に渡りお育ていただいた諸先輩方がおられる山口教区に着任させていただいたことは、本当に有難く思っております。

前任地の日野誕生院は、ご存じの通り親鸞聖人ご誕生の地と伝えられています。特に御年9歳でのお得度の際、詠まれたと言われる「明日ありと思う心のあだ桜 夜半に嵐の吹かぬものかは」との歌がありますが、この歌でのお示し、そして専如ご門主よりお示しいただいた「浄土真宗のみ教え」「私たちのちかい」の意を体して、宗門そして山口教区のご法義繁盛、そして実践目標の推進に日々精一杯努めてまいりたく思いますので、何卒、教区の皆さま方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



前教務所長・輪番

中村 祐順

このたび4月1日付にて、石川教区教務所並びに福井教区教務所長、本願寺金沢別院・福井別院・吉崎別院輪番を勤めさせていただくこととなりました。

平成30年4月1日より4年間、新型コロナウイルス感染症により教化活動が大幅に制限される中、教区の皆さまの多大なご協力とご支援、山口というご法義地ならではの土徳に支えられ、教区並びに別院の運営を行うことができましたこと、厚く御礼申し上げます。特に在任中は、賦課金に関わる護持口数の調整から抜本的な見直しへの着手、重点プロジェクトに掲げております人権問題への学びとして「基礎から学ぶ同朋講座」の開催と学習教材の作製、また「スクール・ナラランダ」の山口でのお引き受けなど、皆さまのご協力なくしては推進することはできませんでした。改めて感謝申し上げます。

明年には親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要がお勤まりになります。ご本山・山口のご法要が円成いたしますこと、またそれを契機に益々のお念仏繁盛、ご法義繁盛を念願いたしております。

大変お世話になりました。



# 2022(令和4)年 本願寺山口別院永代経法要

～教区全門徒物故者総追悼法要～  
6月8日(水)～10日(金)



本願寺山口別院永代経法要(教区全門徒物故者総追悼法要)が、6月8日(水)から10日(金)の3日間営まれ、約400人の方々にご参拝いただきました。また、昨年同様にオンラインでの配信を行い、3日間総計で1000回以上の再生回数となっております。

新型コロナウイルスの影響が続く中、この度は3年ぶりに各組の皆さま方にご出勤をいただき「十二礼作法」をお勤めいただきました。お取次いただきました松月博宣氏(福岡教区志摩組海徳寺)や山口雅楽会による奏楽、受付・準備のお手伝いをいただきました門徒推進員の方々のご協力により、賑々しく法要が勤まりました。

2022(令和4)年 永代経法要各組結衆・列衆出勤者一覧(敬称略)

6月8日(水)	厚狭西組	三好晁耀	阿武組	安間秀常
	宇部北組	山本 智	下関組	竹長恵徳
	美祢西組	柏 宗桜	豊浦西組	来見田宏昭
	萩組	坪井隆範		
6月9日(木)	柳井組	岡本隆有	美祢東組	林 大寿
	岩国北組	広兼成道	須佐組	明山孝範
	山口北組	讃井芳正	大津東組	池信秀見
	防府組	香川 大	豊田組	能埜一哉
	宇部小野田組	日高殊恵	小月組	高野広明
6月10日(金)	熊毛中組	寶城俊成	華松組	安部隆爾
	熊南組	佐原正文	大津西組	長谷川一道
	周南組	月谷慈寛	豊浦組	金海明弘
	山口南組	日下秀圓		

## 公聴会

6月2日(木)・24日(金) 開催

新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、昨年に引き続きオンラインで開催された公聴会。その場での意見聴取は所属教区の開催日に教務所で参加した場合とし、同日にオンラインで参加した場合、また6月1日～30日の対象期間内に動画を視聴した場合は意見聴取フォームからの提言となりました。

山口教区からは、2日(木)・24日(金)の教務所参加者がそれぞれ12名と15名、オンライン参加が9名と12名、合計で48名の方が参加されました。

冒頭の石上智康総長挨拶の後、昨年度の公聴会の振り返りがなされました。振り返りの中では、新型コロナウイルス感染症の影響により公聴会や得度習礼・教師教修がオンライン開催となったことの報告がありました。公聴会につい

ては、感染症収束後は通常の集合形式での開催を基本にすること、昨年度の参加者数は減少していたが、人数に対する発言の割合が大幅に上昇していたことが報告されました。得度・教師については今後も継続してほしいという好意的な意見、また僧侶としての自覚・質の低下を懸念する否定的な意見の両方が紹介され、修了者へ勤式作法などのフォローアップの要望が上がったことが報告されました。その他「子どもたちの笑顔のために募金」の進捗、地方宗務機関への権限移譲、DXの推進について説明がありました。

引き続き、今回の公聴会の意見聴取対象である「新たにめざす持続可能な宗務組織を構築するための具体策」「賦課基準の見直しについて(第2次答申)」の2項目について説明されました。

前者は外部専門機関による宗派の財務調査報告を根拠とした財政逼迫の状況から、収支バランスの正常化と人員規模の縮小の推進状況が示されました。特に人事については、2024(令和6)年度までに、2020(令和2)年度規模より3割減をめざす他、外部人材の登用や教務所長兼務について説明があり、先に述べられた地方宗務機関への権限移譲やDX推進の方途を解説されました。

後者は賦課基準の見直し着手から現在まで、そしてこれからの流れ、また第2次答申で提出された賦課基準の見直し案について説明されました。まず、護持口数に代わる要素としては「寺院の収入額に対して一定率にて算出した額」が用いられること、その寺院収入に含まれるもの、導入のメリットについて解説された後、第2次答申に対してこれまで寄せられた質問について回答がありました。主には寺院の支出額が考慮されるか

否か、収入に対する賦課率(乗じる率)は決まっているかという内容で、考慮しないこと、まだ結論に至っていないことが報告されました。

意見聴取では山口教区の参加者から数点意見が上がりました。まず持続可能な組織という点において、願記などの事務手続書類の処理を迅速に行ってほしいという要望や、教区会議案書などの宗派指定の様式の改良、印刷物の紙質の見直しなどの簡単にできる経費の削減についての提案が上がりました。第2次答申への意見としては、賦課金依頼に際してご門徒への協力を促す文書が作成されなくなつたこと、寺院収入以外の要素も検討したのか、宗派依頼の大規模法要への懇志の取り扱いなどの寺院収入範囲の明瞭化、一般寺院からの公平な意見の吸い上げ、新賦課基準進捗状況の定期的な情報発信、各寺院からの自発的な収支報告書提出への懸念が上がりました。

## 「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会委員

任期 / 2022(令和4)年度～2023(令和5)年度

## 組委員会代表者

No.	組名	氏名	役職・部会
第1B	01 岩国組	弘中満雄	広報部
	02 美和組	安田真照	人権社会部
	03 玖珂西組	岸弘之	広報部
	04 柳井組	西山祐士	門信徒教化部副部長
	05 岩国北組	神田崇賢	寺院活動支援部
	06 大島組	白鳥智明	寺院活動支援部
第2B	07 熊毛中組	南昌宏	人権社会部
	08 熊南組	布田晃一	寺院活動支援部
	09 熊毛組	松浦成秀	寺院活動支援部
	10 熊濃組	熊谷誓樹	人権社会部
	11 下松組	江上智見	人権社会部
	12 周南組	冷泉康正	門信徒教化部
第3B	13 防府組	安邊一教	人権社会部
	14 山口南組	眞城信	寺院活動支援部
	15 山口北組	小川明恵	寺院活動支援部
	16 華松組	入江聡	人権社会部
	17 宇部小野田組	小山智宣	人権社会部
	18 厚狭西組	山名真達	副委員長
第4B	19 宇部北組	福川健三	人権社会部
	20 美祢東組	中島翔希	広報部
	21 美祢西組	柏宗桜	人権社会部副部長
	22 萩組	守重哲夫	寺院活動支援部
	23 阿武組	三元孝之	寺院活動支援部
	24 須佐組	工藤顕樹	人権社会部
第5B	25 大津東組	小内良文	人権社会部部长
	26 大津西組	福永法和	広報部副部長
	27 白滝組	高橋了	広報部
	28 邦西組	百濟高昌	広報部部长
	29 豊田組	尾寺俊水	寺院活動支援部
	30 小月組	明貴徳	門信徒教化部部长
第5B	31 豊浦組	井上龍秀	寺院活動支援部
	32 下関組	田中博明	副委員長
	33 豊浦西組	林文寛	寺院活動支援部副部長

## 関係団体代表者 / 教務所長推薦

No.	団体	氏名	役職・部会
34	門徒総代会	岡本正幸	門信徒教化部
35	仏教壮年会	国吉仁	門信徒教化部
36	仏教婦人会	西喜久枝	門信徒教化部
37	布教団	尾寺俊水	寺院活動支援部
38	矯正教化	重枝真紹	門信徒教化部
39	少年連盟	御園生宣尚	寺院活動支援部
40	保育連盟	桂信一	寺院活動支援部
41	門徒推進員	田村茂善	門信徒教化部
42	門徒推進員	藤谷美方	門信徒教化部
43	ビハーラ	藤本弘信	広報部
44	仏教音楽連盟	高橋見性	人権社会部
45	寺族婦人会	山名悦子	寺院活動支援部
46	みのり会	楊井敦子	門信徒教化部
47	若朋会	末武寛行	広報部
48	スカウトクラブ	岩城淳	人権社会部
49	教務所長推薦	賀陽寛	寺院活動支援部
50	教務所長推薦	熊谷正信	門信徒教化部
51	教務所長推薦	寶城俊成	寺院活動支援部
52	教務所長推薦	日高殊恵	寺院活動支援部部长
53	教務所長推薦	中村隆教	門信徒教化部
54	教務所長推薦	荻隆宣	広報部
55	教務所長推薦	西谷慶真	人権社会部
56	教務所長推薦	藤岡真治	寺院活動支援部



～結ぶ絆から、広がるご縁へ～

そしだー 子どもの食生活の長所をさがしてみよう

2018(平成30)年度から宗門で取り組んでいる実践目標「貧困の克服に向けて」Data for World Peace」子どもたちを育むために」が掲げられ、各寺院でも様々な取り組みが行われています。

山口教区では過疎・少子高齢化のため、そもそもこのような取り組みが難しい、また具体的に何をすればよいかわからない等といった声も聞き及んでおります。ところが、山口県内には現在約130ヶ所もの子ども食堂が営まれています。

百聞は一見に如かずと言われるのが、実際に子ども食堂での活動を見学し、運営されている方々からのお話を聞くことで、この目標に対し、私には何ができるかということへの参考になるものが得られることでしょうか。子ども食堂を訪ねるという行為自体、全く問題はありません。まずは子ども食堂を訪ねてみてはどうでしょうか。



山口県内の子ども食堂一覧 MAP (赤ピン)  
https://www.ymgckodomoosyokudou.com/



なお、「山口県子ども食堂支援センター」のサイトに県内の子ども食堂の一覧や場所、活動形態などが記載しており、子ども食堂に関する様々な情報を得ることができます。ぜひご活用いただき、見学してみてください。

まことの保育補任式・第1回研修会

4月16日(土) 開催

毎年、保育連盟加盟園に新たに就職した教諭・保育士などを主な対象に「まことの保育」を実践するにあたり、誇りと自覚を深めてもらうことを目的に補任式並びに研修会を開催しています。今年度は73名の方が受式されました。

研修会では浄土真宗本願寺派保育連盟こころの悩み相談窓口コーディネーターや地元北九州で青少年育成など様々な分野でご活躍されている外松太恵子氏にご登壇いただきました。初めて「まことの保育」はたまた「仏教」に触れる方もわかりやすいように「まことの保育」実践の心構えや、子どもたちとの接し方についてご講演いただきました。特に、子どもたちの「短所」を「短所」として判断するのではなく、見方を変えればい



外松 太恵子 氏

くらでも「長所」として捉えることができ、幼児期に培ったことが子どもたちの成長に如何に良い影響を与えるかお話いただきました。「まことの保育」への理解を深め、より具体的に実践することのできる研修会となりました。

若朋会



石丸 涼道 前会長



退任の挨拶

「山口にはつまらん人間ばかりだから帰って来るな」学生時分に言われた言葉が耳の底に留まっています。しがみつく様に京都に居座り、追わえ取られて帰山したのが10年程前、若朋会とのご縁もその頃からです。組内の先輩に勝手に申込をされて例会に初参加しました。ジャニーズに勝手に履歴書を送られる心持ちでしょうか。大会議室の長机に一人腰掛ける居心地の悪さは、踵を家路に向けるのに十分な理由でした。その私を追いかけて食事にご誘ってくださいしたのは、当時の玉井会長でした。その後、厚見・赤松・戸崎歴代会長方から賜ったご教導は筆舌には尽くせません。誠に素晴らしい法兄・法友に恵まれました。絵空事です、過去に戻れたならば「山口はつまらんとおそろじやない。安心して帰って来いよ」と自らに告げたい程です。末筆ながら、お世話になった有縁の方々へ深くお礼申しあげ次第でございます。称六字

末武 寛行 新会長



就任の挨拶

この度、若朋会会長に就任にあたって「ともにお念仏申す朋会(ななかま)の輪を抜けよう」をスローガンにしました。これは若朋会発足の原点である「寺族が寺院活動に親しみ交流する」に立ち戻るためです。コロナ禍であっても、できる限り対面の活動を行い、会員同士の交流はもとより寺院子弟研修や仏青との交流ができるようにしていきたいと思えます。また、SNS等を使用し教区内外へ広報強化、積極的に新会員の勧誘、会員の役割分担の明確化をすすめます。2025年には若朋会30周年を迎えます。その記念大会に向け準備をおこない、魅力溢れる会にしてまいりたいと思えます。どうぞ有縁の方々にはご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



●新役員紹介

- |     |                   |
|-----|-------------------|
| 会長  | 末武 寛行 (下松組浄蓮寺)    |
| 副会長 | 波佐間正弘 (美祢西組正隆寺)   |
| 幹事  | 中島 翔希 (美祢東組明厳寺)   |
| 庶務  | 西 淳章 (豊田組西念寺)     |
| 広報  | 浅原 賢凌 (大島組浄念寺)    |
| 監査  | 黒瀬 英世 (宇部小野田組西秀寺) |
| 顧問  | 高橋 了 (白滝組専修寺)     |
| 顧問  | 照篤 正道 (美祢西組生蓮寺)   |
| 顧問  | 吉見 勝道 (宇部小野田組浄念寺) |
| 顧問  | 石丸 涼道 (防府組万巧寺)    |
| 顧問  | 長宗 博之 (周南組大安寺)    |

2021(令和3)年度 第2回例会 秋里大勝氏による通夜・法事における法話の学習会

3月30日(水) 開催

現在、そしてこれから現場に立つ若手僧侶の研修として、若朋会・青年布教使元会長の秋里大勝氏にご講義をいただきました。現場に立つ際の身だしなみや作法などの心得、また法話として伝えるべき内容やその構成を学ばせていただき、実りある会となりました。



福祉車輛贈呈式

3月28日(月)



子どもたちへの記念品の贈呈

平成5年より毎年、山口県内の社会福祉協議会等に福祉車輛、軽自動車を贈呈しております。今回は社会福祉法人 防府海北園へお贈りし、延べ60台の車輛を各社会福祉協議会及び福祉施設にて活用していただくこととなりました。昨年度も皆さまに多大なご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

当日は車両の贈呈に加え、教区



岡 智徳 前寺院活動支援部長

実践運動委員(寺院活動支援部)から岡智徳部長(当時)ご出講のもと、海北園の皆様と一緒に法話をいただきました。贈呈した車両は、園の子どもたちの部活動や塾の送迎、その他さまざまな用途で使用されるとの事です。本年も引き続き、「自他ともに心豊かに生きることのできる社会」の実現を目指し、福祉募金にご協力賜りますようお願い申し上げます。

2021(令和3)年度 福祉募金進納者一覧(敬称略)

- ・岩国組 明覚寺/常善寺
- ・美和組 西願寺/西光寺
- ・柳井組 教法寺/善福寺
- ・岩国北組 正隆寺/組事務所
- ・大島組 明厳寺/明照寺
- ・熊毛中組 長泉寺/安立寺
- ・熊毛組 善教寺/願行寺
- ・熊南組 浄蓮寺
- ・熊毛組 正信寺
- ・熊毛組 組事務所
- ・熊毛組 真福寺
- ・下松組 浄願寺/浄蓮寺
- ・周南組 徳応寺/最勝寺
- ・防府組 妙誓寺
- ・山口南組 超勝寺
- ・山口北組 信光寺/蓮光寺
- ・宇部小野田組 東専寺/西圓寺
- ・厚狭西組 養元寺/眞證寺
- ・宇部北組 蓮光寺
- ・宇部北組 常元寺/願生寺
- ・美祢東組 専光寺
- ・美祢東組 萬福寺/明専寺
- ・美祢東組 組事務所
- ・美祢東組 正現寺
- ・美祢西組 組事務所
- ・萩組 端坊/三千坊
- ・阿武組 浄國寺/永照寺
- ・須佐組 明光寺
- ・阿武組 正樂寺
- ・須佐組 西秀寺/尊正寺
- ・大津東組 教専寺/西法寺
- ・大津西組 西福寺/福祉部会
- ・小月組 龍雲寺/善福寺
- ・白滝組 西蓮寺/教婦人会
- ・邦西組 西教寺/妙久寺
- ・邦西組 善照寺
- ・豊田組 浄圓寺/正念寺
- ・豊浦組 明教寺
- ・下関組 妙光寺
- ・豊浦西組 妙蓮寺/組事務所
- ・山口教区実践運動委員会 報恩寺
- ・山口教区布教団有志
- ・山口教区寺族婦人会連盟

合計 124万6777円

ご協力いただき

誠にありがとうございました



# 山口教区伝道野球部

## 一緒に野球やろうや!!!

### 条件は「寺族」ということだけ!!!

### 年齢や経験は問いません!

#### ≡出場大会≡

全国寺族青年軟式野球大会

※今年度開催予定日 10月6日～7日

中・四国ブロック寺族青年軟式野球大会

※今年度の大会は終了しました

#### ≡入部費用≡

ユニフォーム代 10,000円程度

その他グラブ等はご自身でご準備ください

部内の懇親や、忘年会なども都度行っております。野球に興味のある方、とにかく体を動かしたい方は山口教区教務所【担当：石丸】まで

〒754-0022

山口県山口市小郡花園町3番7号

TEL：083-973-4111

FAX：083-973-4631

MAIL：ishimaru@yamaguchikyoku.jp

### 本願寺山口別院テレホン法話

083-973-0111 担当者一覧

期間：2022.7.1～2022.10.31

期 日	氏 名	期 日	氏 名
7月 1日～10日	重枝 真紹	9月 1日～10日	内山 晴香
11日～20日	岡村 遵賢	11日～20日	石丸 涼道
21日～31日	藤本 弘信	21日～30日	川越 広慈
8月 1日～10日	松浦 成秀	10月 1日～10日	安部 智海
11日～20日	石田 敬信	11日～20日	日高 殊恵
21日～31日	吉見 勝道	21日～31日	宗本 尚瑛

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

別院・教区行事

Calendar of events from July to September, listing dates, locations (e.g., 山口別院), and activities (e.g., 別院常例法座, 御同朋の社会をめざす運動).

敬 弔

Table of obituaries listing names (e.g., 宇部小野田組 円生寺), dates (e.g., 令和4年1月), and locations (e.g., 前住職).

参 拝 者

教区外から次の方々をご参拝くださいました。
6月1日 新潟教区三条組長念寺
6月14日 備後教区備中里組
浄心寺門信徒会



寺院及び教化団体の諸活動は「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)そのものです。深刻な社会問題が山積する中「あらゆる人々に阿弥陀如来の智慧と慈悲を伝え、もって自他共に心豊かに生きる社会の実現に貢献する」を理念に、少しずつでもそれらの課題を克服していくため、重点プロジェクトを立てて念仏薫る社会活動を展開しています。

変化の激しい時代の流れに、寺院のあり様・求められている姿も刻々と変わっている中、変わらぬ御教えを如何に伝えていけるか、これからも広報部一同尽力して参ります。

本願寺山口別院仏前結婚式
新郎 田村 大輔さん
新婦 石津めぐみさん
ご結婚おめでとうございます。

本願寺山口別院・山口教区教務所
〒七五四一〇〇三二 山口県山口市小郡花園町三番七号
TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二